

平成 27 年度 老人保健事業推進費等補助金
老人保健健康増進等事業

「通所・訪問リハビリテーションの適切な実施に関する調査研究事業」

報 告 書

一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会

平成 28 (2016) 年 3 月

目 次

I	はじめに	1
II	調査結果の要約	3
III	調査結果報告	7
	第1章 本事業の概要	8
	第一節 背景と目的	8
	1. 背景	8
	2. 目的	8
	3. 事業内容	8
	第二節 実施体制	8
	1. 調査検討委員会	8
	2. 作業部会	9
	3. 調査検討委員会および作業部会のスケジュール	10
	第三節 調査の方向性と方法	10
	1. 対象と方法	10
	2. 調査票の配布および回収方法	10
	3. 調査期間	10
	4. データの分析	10
	5. 回収率	11
	6. 倫理的配慮	12
	第2章 調査結果	13
	1. 訪問リハビリテーション事業所の医師を対象としたアンケート（様式A）結果	13
	2. 訪問リハビリテーション事業所のリハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）を対象としたアンケート（様式F）結果	18
	3. 業務連携のある他サービス事業所の専門職（看護師、介護員、介護支援専門員）を対象としたアンケート（看護師；様式B、介護員；様式C、介護支援専門員；様式D）結果	25
	4. 利用者（家族）を対象としたアンケート（様式E）結果	37
	5. 生活混乱期・生活安定期・階段状低下期の利用者実態調査（様式①②③）結果	40
	6. 訪問リハビリテーション事業所の概要（様式G）結果	63
	7. ヒアリング調査（様式H）結果	64
IV	資料	77
	○実態調査アンケート（様式A～G）	78
	○利用者調査表① 生活混乱期（退院・退所直後～数か月）の利用者	92
	○利用者調査表② 生活安定期（退院後数か月以降）あるいは生活展開期の利用者	100
	○利用者調査表③ 生活機能階段状低下期あるいは終末期の利用者	108
	○実態調査アンケート（様式H）	116

平成 27 年度 老人保健事業推進費等補助金
老人保健健康増進等事業

「通所・訪問リハビリテーションの適切な実施に関する調査研究事業」

訪問リハビリテーション

マネジメントマニュアル

一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会

平成 28 (2016) 年 3 月

— 目 次 —

はじめに	2
I. 訪問リハビリテーションの役割	2
1) 介護保険下のリハビリテーションとして担うべき役割	2
2) 訪問リハビリテーションの現状	3
3) 訪問リハビリテーションの特徴	3
4) 訪問リハビリテーションの内容	3
5) 訪問リハビリテーションの適応	4
II. リハビリテーションマネジメントとは	7
1) リハビリテーションマネジメントの現状と課題	7
2) リハビリテーションマネジメント実施のポイント	9
① 情報収集	9
② アセスメント	11
③ リハビリテーション会議	11
④ 医師からの説明と同意	13
⑤ サービス担当者への介護方法の指導の工夫	13
⑥ 家族への介護方法の指導の工夫	13
⑦ 情報共有の工夫	14
III. 訪問リハビリテーションの効果的実施に必要な視点	15
1) 訪問リハビリテーションの指導とプロセスの工夫	15
2) 活動や参加の拡大にむけて	16
3) かかりつけ医との連携	18
4) インシデント・アクシデントについて	20
IV. 要介護度別のプログラムの考え方	20
V. 訪問リハビリテーションと地域連携	22
1) 地域の他のサービスとの連携	22
2) 地域の社会資源との連携	25
【コラム】個人情報保護について	11
バスの利用など屋外での活動を行うときのポイント	18
利用者の急変に対する備え	19
【資料】事例集	27
要介護度別リハビリテーション計画書事例集	37